

管水路ジョイント間隔測定結果一覧表

工事名

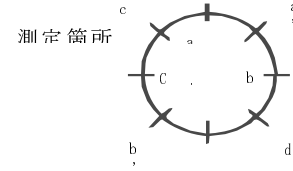
受注会社名

測定者



管種名 (呼び径)	測定年月 日	測定位置 (管番号)	測定値(接合時)					管理基準値	判定	備考	測定年月 日	測定値(埋戻後)				(参考) 規格値	判定	備考
			a	b	C	d	平均					a	b	C	d			

- 注 1. 管理基準値は接合時の値であり、4箇所を平均とする。
 2. (参考)規格値は埋戻し後の値であり、原則として4箇所のうち1箇所でもこの値を超えてはならない。
 3. 測定は、呼び径700mm以下の場合は管の外から測定しても良い。
 また、埋戻し後の測定は、原則として呼び径700mm以下の測定は必要ない。
 4. 管の外から測定する場合の測定位置は、a'、b'、c'、d'の位置とする。
 5. 強化プラスチック複合管のD形の場合は、受口側と挿口側を各々測定すること。



<記載例>

測定位置	測定値				
	a	b	C	d	平均
NO. ○○受	(受口側データ記載)				
〃 挿	(挿口側データ記載)				

(参考)

標線による計測 ジョイント間隔 = 受け口長 l_2 - (標線長 h - 測定長 X_1)
 標線によらない計測 ジョイント間隔 = 受け口長 l_2 - (管有効長 L - 測定長 X_2)

埋設とう性管たわみ量管理表

工事名

受注会社名

管種(長さ)

測定者



測定位置 (管番号)	管据付時				管頂埋戻し時				埋戻し完了時				D+t(mm) (内径)(管厚)
	Du mm	たわみ率 %	Dh mm	たわみ率 %	DU mm	たわみ率 %	Dh mm	たわみ率 %	DU mm	たわみ率 %	Dh mm	たわみ率 %	

たわみ率の計算

$$\frac{\Delta X \times 100(\%)}{2R}$$

$$\Delta X = [2R - (D_u + t)] \text{ 又は } [2R - (D_h + t)]$$

2R: 管厚中心直径

t: 管厚

注) 1. マーキング位置における測定値を記入する。

2. 測定については「土木工事施工管理基準」別表第1 直接測定による出来形管理 管水路工事 管水路(埋設とう性管)の測定基準による。

3. 矢板引抜き時の測定は、「管頂埋戻し時」の欄に測定値を記入する。